

第2回

マンション設備
を知ろう

雑排水管清掃

マンションは居住者皆さまの共通財産 雑排水管清掃は 全住戸が協力して 実施しましょう

皆さまがお住まいのマンションでは定期的に雑排水管清掃が実施されています。目に見えないところですが、この部分をメンテナンスすることはとても大切。今号ではその必要性、清掃箇所・清掃方法などを紹介します。

雑排水管清掃の必要性

雑排水管内には水だけでなく有機物質やゴミなども一緒に流れ付着します。汚れが徐々に蓄積されると、雑排水管が閉塞していき、詰まりや悪臭の原因となります。これらの汚れを取り除き、本来の機能の回復・劣化防止のためにも清掃が必要となります。



※トイレは「汚水管」と呼ばれますが、管の口径が太いので、清掃することはほとんどありません。

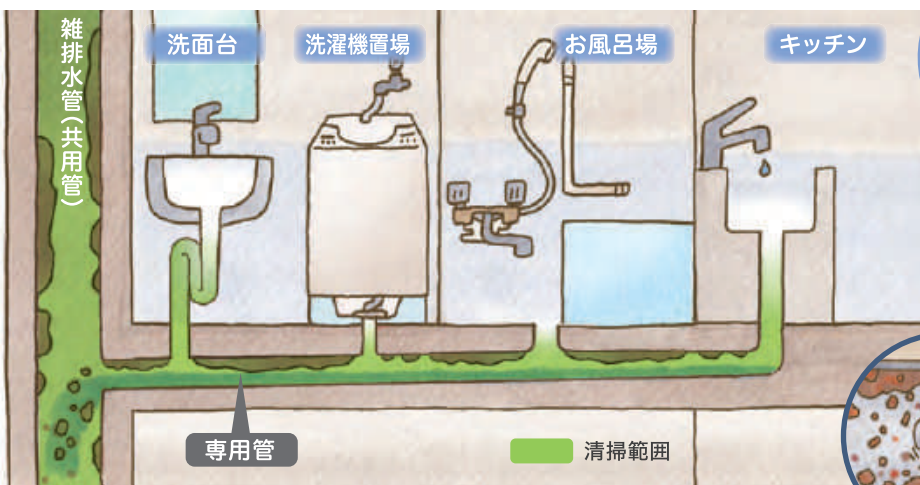
清掃入口箇所は4カ所



洗面台、洗濯機置場、キッチン、お風呂場。これらの排水管は、「雑排水管」と呼ばれ、**年1回は洗浄が必要**といわれています。

※構造上清掃できない場合があります。
※雑排水管清掃の回数はマンション、地域によって異なります。

■ 清掃(洗浄)の箇所・範囲



排水管のつまりによる排水の逆流を防ぐため
1階の住戸より作業します。

1住戸の作業時間目安
10~15
分程度

【清掃のしかた】

洗面台*、洗濯機置場、お風呂場、キッチンの各排水口からホースを入れて先端についているノズルから高圧の水を出し、汚れを落とし流します。

*洗面台は清掃(洗浄)方法が異なる場合があります。

※マンションの設置器具の形状や地域によって清掃(洗浄)方法・作業時間が異なります。

当日の清掃の流れ

- 1 ドアを開けて、ドアストッパーで固定
- 2 養生シートを玄関から台所まで敷く
- 3 各箇所をホースで水圧洗浄する。

※洗面台は清掃方法が異なる場合があります。

お願い
掲示板等で
清掃実施の
お知らせがあつた
ときは、居住者の
方の在宅が必要と
なりますのでご協
力をお願いします。

清掃前に準備すること

清掃が入る前に各箇所の整理をして、配管などが見えるようにしておきましょう。

洗濯機置場



キッチン下



お風呂場



洗面台下



注意
ドラム式大型洗濯機で排水口がふさがっている場合は清掃ができないことがあります。

築30年を経過している建物の場合、雑排水管清掃で管が破損することがあるので、排水管の更新・更生をおすすめします。

※マンションの設置器具の形状や地域によって清掃(洗浄)方法・作業時間が異なります。